

思考力、判断力、表現力等を測るための問題

[中学校国語科]

単元において育成する
思考力・判断力・表現力

文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができる。

以上の理由から、「掲示板に掲示する詩」として、「冬のダンス」を提案します。

- 【条件】
- 1 【提案する詩】が『一月の掲示板』にふさわしい理由を、読まれている場面や詩の内容に触れて書くこと。
 - 2 【提案する詩】の「読んだら楽しい気持ちになる」ための工夫について、具体的に書くこと。
 - 3 (解答欄)に書かれた書き出しに続くように、一〇〇字以上、一五〇字以内で書きなさい。(句読点、括弧なども一字で数えます。) ※必ず、一マス目から書き始めること。
- (解答欄)
- 【掲示板に掲示する詩】として、私たちのグループは、「冬のダンス」を提案します。

【提案する詩】

冬のダンス
 白い彼
 ゆらりゆらり
 ふわりふわり
 まるで踊ってるみたい
 彼を見て
 わいわい
 がやがや
 こちらも踊ってるみたい
 「さあみんなで踊ろう」
 白い彼が誘ってる
 わくわくさせる彼が来た!

【話し合いの一部】

山田さん 「学級でのアンケートによると、掲示板に掲示する詩は、『読んだら楽しい気持ちになるもの』が一番人気があったよ。」
 原田さん 「季節にあつたものが読みたいという意見も多かったわ。」
 太田さん 「季節にあつたものは分かりやすいけど、『楽しい気持ちになる』ってどんな詩かな。」
 山田さん 「明るい内容にすることが大切だと思うな。それに、僕は、リズムが良いと読んでいて楽しい気持ちになるよ。」
 原田さん 「私も、山田さんと同じ意見。あとは、詩に書かれている場面が目につかぶと、楽しい気持ちになりやすいと思うな。」
 太田さん 「場面が目につかびやすいような表現の工夫がある詩がいいね。」

問 中学校の一年生では、月ごとに掲示板に詩を掲示しており、掲示する詩は、各学級から一つずつ出すことになっています。あなたは、山田さん、原田さん、太田さんの三人と、『一月の掲示板に掲示する詩』を選ぶ係になりました。話し合いの結果、「冬のダンス」という詩を学級に提案することになりました。提案する際の原稿を、「提案する詩」と「話し合いの一部」を参考に、「条件」に従って書きなさい。

◆解答例

この詩は、雪が降り始め、それを見て喜ぶ人々の様子を描いており、雪の降る1月の掲示板に合っています。一連目と三連目が対句になっていて、リズムがよく、読むと楽しくなると思います。また、「わいわい」「わくわく」など楽しい様子を表すオノマトペが使われ、全体的に明るく楽しい詩になっていると思います。

(145文字)

この詩は、雪が降る様子を「踊っている」とたとえて表現した詩なので、雪が多い1月にぴったりです。「雪」と書かないことで、何についての詩なのか想像する楽しさがあります。また、一連目と三連目は、雪の降る様子を表現するために、わざと書き出しの位置を変えており、読むだけでなく見る楽しさもあります。(144文字)